

フォルボ・フロアリング
ご導入事例紹介 vol.6

GG KIDS インターナショナル保育園 不動前（東京都品川区）

こちらの保育園は2015年に武蔵小山に開校した「GG KIDS インターナショナルスクール」に続き、
2017年3月に開園した保育兼教育施設です。

「広く国際社会に通用する資質を持った子供を育てたい」という龍氏が持つ教育理念と開園に至るまでの経緯、
そして同園にて採用されているリノリウム床材「マーモリウム」の感想についてうかがいました。

「GG KIDS インターナショナルスクール」の特徴についてお聞かせください。

日本人が海外に出てビジネスや生活をしようとすると、まずハードルとなるのが英語です。教科書通りの読み書きや試験で点数を取れても、会話で普通にコミュニケーションできる実用的な英語力を持つ人がまだまだ少ないと言うのが実情です。

私自身、幼少期を海外で過ごしました。日本以外の先進国はもちろんのこと、途上国でも、日常生活はもとより、ビジネスでも十分にコミュニケーションできる能力を持った方と多く接してきました。

将来、日本の子供たちが成長し社会にはばたく頃にはネイティブな英語、そして会話力がグローバルに活躍できるチャンスを広げることになると確信しています。

英語を学ぶ上で出来るだけ小さなうちからネイティブの英語に接することが大切だと思っています。また、実母・酒井綾乃が30年以上かけて開発した教育メソッド「ハレルヤメソッド」をより多くの子供たちへ広められないかという想いを抱いていました。

そこで、幼少のうちからネイティブな英語を学びながらすこやかに育つて頂く場を提供するスクールを開校したい、という想いが膨らみ一念発起して起業しました。

アフタースクール、サタデークラス、シーズンプログラムなどのサービスを通して、多忙かつ教育熱心な園児たちのパパ、ママをサポートしています。

将来日本でも学歴だけでなく実力で評価される社会が来ると思っています。ゆくゆくは幅広い国際感覚を持ち、確固たる英語力で、世界中の人に達と円滑なコミュニケーションが出来る人材育成、小学校～高校に至るまでそれが実現できる教育施設を展開していきたいと思います。



白に近いベージュ系をベースにオレンジ色のストライプの貼り分けにより実用性と温かみを兼ね備えた配色。



株式会社 G&G
代表取締役
龍 芳乃氏



「マーモリウム」をお選びになった経緯と一年間お使いになっての感想をお聞かせください。

建築設計事務所からのご提案もあったのですが、亜麻仁油を主原料としている床材であるということに惹かれました。

自然素材のリノリウム床材が持つ抗菌効果など、小さな子供たちが日々直接触れる床材として最適だと思います。園児の親御様にもご説明していますが皆様安心して頂けているようです。

また、豊富なカラーバリエーションから選べたことや、貼り分け等も可能だということで選ばせて頂きました。

写真のように定間隔に色を切り替えていますが、これはお遊戯の時や、椅子やテーブルを並べる際の目安としてとても便利です。

清掃性にも優れているので日々の掃除にも苦労していません。また遊具等を落としても傷がつきにくく耐久性にも優れていると思います。



龍 芳乃氏と同園独自の英会話教育メソッドを開発した酒井綾乃氏。



保育園スタッフの皆様。
園児を含め園内の会話は
100%英語のみ。